

戦争反対の意思を示すこと



一人ひとりは無力ではない

2月24日に始まったロシアによるウクライナ侵攻。その直後から、毎週札幌駅前で反戦を訴える市民有志による行動が組織されている。ロシアによるウクライナへの侵攻反対、反戦の一点で毎週200人近くが集まってそれぞれの思いを訴え、市民にアピールしている。仲間と一緒にこの集会を呼びかけた更科ひかりさんに話を聞いた。

直ちに声を上げる場を

ロシアによる軍事侵攻が始まった2月24日午後、市民有志が立ち上がる。2015年の安保法制強行に反対運動を広げていた「ユニキタ」のメンバーが中心となり、連絡を取り合って週末に札幌駅前集会を開くことを決めた。2月27日から毎週行動に取り組んでいる。

集会はロシア軍によるウクライナへの侵攻反対、反戦にしばってシンブルにしている。できるだけ多くの人にメッセージを届け、ロシア人へのヘイトや妨害を避け、参加のハードルを下げる工夫だ。顔出しNGの専用エリアを設け、スタンディング、スピーチなど思いの形態で自分の反戦と平和への想いを表現することができる。

広がる反戦の輪 新しい人が毎回参加

毎回新しい人が参加し、飛び入りも多い。テレビを見てきたという中学生3人がスピーチをしていたことも。また札幌在住のウクライナ、ロシア、ベラルーシなどの当事国の人も参加している。
更科さんが所属している北海道高



北海道高教組の更科ひかりさん

教組の青年組合員もずっと参加している。「いろんな人の声を聞いて、その全部に同意できなくても集まるのが大事だし、他者を理解することが大事だと思った」という感想を聞いた時、更科さんは続けてきてよかったと感じたという。「東京でなく札幌で声を上げることに意味がある」とも。

希望は若い人が 来てくれること

軍事侵攻が始まった時「信じられない」「なんとかしたい」という気持ちで始めた。映画のような戦争の現実を報道で見て、何ができるか考えた。一人の市民が「戦争反対」の声を上げることが無駄だと思わされること、自分が無力だと感じるが一番怖い。「一人には一人分の力がある」、これが国際

社会も当事国も動かす力の源泉だと感じている。

日本で起こった軍備強化や核共有の議論に、「論理も何も無い」、「日本が巻き込まれるって、逆じゃない?」と考える更科さん。不安や怖いという気持ちの人に「侵略ダメ」という意思表示をしている人がいることを示し、対話したいと言った。

地域から一人ひとりが 声を上げよう

日本国憲法は、どう世界をつくっていくのかのモデルになる。戦争と平和の問題でも、経済覇権の問題でも憲法は指標になる。地域から声を上げることが大事。次の世代が生きられる地域、産業や働く場を守るための政治を求めたい。金持ちでも庶民でも、1票は同じ。使わな

改憲勢力に 3分の2握らせない

全国一律最賃制、賃上げ、平和外交政治を動かすのは私たちの1票



愛労連 **西尾 美沙子** 議長

愛知では、全国一律最賃制と時給1500円の実現で国会議員に要請し、自民党を含む14人の紹介議員を獲得。2700人のケア労働者の声をもとに、公立保育園などの賃上げ実施を求め県選出の国会議員と懇談しました。ロシアの侵略戦争を止めるためにも、平和外交に努力し、核共有や大軍拡ではない政治の選択が重要です。権利として持っている私たちの1票はリアルに当選・落選を決める大きな1票です。政治を動かし、つくるのは私たち。投票に行き変えましょう。

全労連が掲げる最低賃金1500円に、中小業者の理解も広がっています。中小業者支援策と合わせた最賃引き上げは政治の課題です。いま、生活必需品をはじめとする物価高騰で暮らしは大変。消費税を5%に減税すればどんなに暮らしが助かるでしょう。税金は、軍事費ではなく、私たちの働き方と暮らしを改善するために使う政治に変えましょう。そのために7月の参議院選挙では、「私たちの1票」を投じて、要求実現を可能にする政治に転換しましょう。

いのちと暮らしを守る大切な選挙



儲け優先格差広げる政治では私たちの要求は実現できない

自治労連 **高柳 京子** 副委員長

コロナ危機は営利を目的としない公務公共の拡充でこそ住民を守ることができることを明らかにしました。儲け優先で格差を広げる新自由主義の政治では私たちの要求は実現できません。労働者の要求は働いている時間と職場だけにとどまらず、労働者の人生すべてに関わります。要求実現のためにはどうしても今の政治を変えなくてはなりません。参議院議員選挙は住民と労働者の「いのちと暮らしを守り切る」ことを最優先とする政治に転換するチャンスです。



戦争も核兵器もない世界に参議院選挙1票を

広島県労連 **神部 泰** 議長

ロシアのウクライナへの侵略で明らかになったことは、「核抑止力」が破綻し、無力化したということです。使用を止める唯一の保証は核兵器の廃絶しかありません。核兵器禁止条約への参加こそ、唯一の戦争被爆国日本が選択する道です。被爆地ヒロシマは「敵基地攻撃能力」保有や「核共有」など軍拡をあおる勢力を決して許しません。「子どもたちに戦争も核兵器もない世界を残したい」。この思いを参議院選挙の1票に託しましょう。

原発や核兵器にしがみついた勢力はゆるさない



福島県労連 **斎藤 富春** 議長

今、「脱炭素」を口実に、原発を位置づける動きがあり、また、ロシアのウクライナ侵略に乗じて米国と日本で核兵器を共有する議論まででています。あくまでも原発や核兵器にしがみついた勢力を許すわけにはいきません。復興における県民の最大の関心は、汚染水の海洋放出問題です。実際の海洋放出は来年4月。反対署名を広げるとともに、市民と野党の共闘で、参議院選挙の争点に押し上げ、必ず海洋放出を「撤回」させる決意です。

戦争はイヤ

給料上げて

年金下げな

まともに暮らしたい

だから

選挙に行こう

二度と沖縄を捨て石にはさせない 沖縄にとって選挙は命綱



沖縄県労連 **穴井 輝明** 議長

ロシアのウクライナ侵略で改憲勢力が勢いを増しています。「日本を守るため」核保有や敵基地攻撃能力も必要だという論調です。いやいや待って欲しい。日本に沖縄は含まれてますか？ 東アジアで有事があれば真っ先に狙われるのは、米軍基地のある沖縄であることは間違いありません。第2次大戦で捨て石にされ、戦後77年基地があるが故の苦難に置かれた沖縄が、またも捨て石にされるのですか。沖縄にとって選挙は命綱。ヌチカジリチバルぞ。

参議院選挙 全労連が実現をめざす要求

- ① 最低賃金を全国一律で時間給1500円以上とすること。
- ② 時間外労働の上限時間を引き下げ、勤務間インターバル11時間を法制化すること。
- ③ 選択的夫婦別姓制度実現、男女の賃金差別の是正、女性差別撤廃条約選択議定書の批准など、ジェンダー平等社会を実現すること。
- ④ コロナパンデミック収束まで、雇用調整助成金や持続化給付金など国民本位のコロナ対策を拡充し継続すること。
- ⑤ 公立・公的病院等の再編・統合計画は撤回し、医療・公衆衛生体制を抜本的に拡充すること。ケア労働者の賃金と処遇を大幅に改善すること。
- ⑥ 消費税を5%に減税すること。大企業や富裕層への適正課税と軍事費削減で、福祉の充実と教育の無償化、公務・公共体制を拡充すること。
- ⑦ 化石燃料由来電源の廃止と原発の廃炉、再生可能エネルギーへの抜本転換を推進すること。
- ⑧ 憲法9条改憲反対。非核三原則の厳守、核兵器禁止条約の批准、日米地位協定の抜本改定、敵基地攻撃能力保有反対、辺野古新基地建設を中止すること。

投票はどうやるの？

参議院選挙では2回投票します

選挙区選挙は候補者名で投票



比例代表選挙は政党名または候補者名で投票



期日前投票 仕事や行楽などで選挙当日に投票ができない場合、事前に投票することができます。各市区町村の「期日前投票所」において、午前8時30分から午後8時までです。郵送された「投票所入場整理券」を持参するか、所定の書類に必要事項を記入すれば、簡単に投票できます。

※整理券を忘れても投票できます。